

ご 案 内
報道関係各位

2016年3月22日
株式会社KADOKAWA

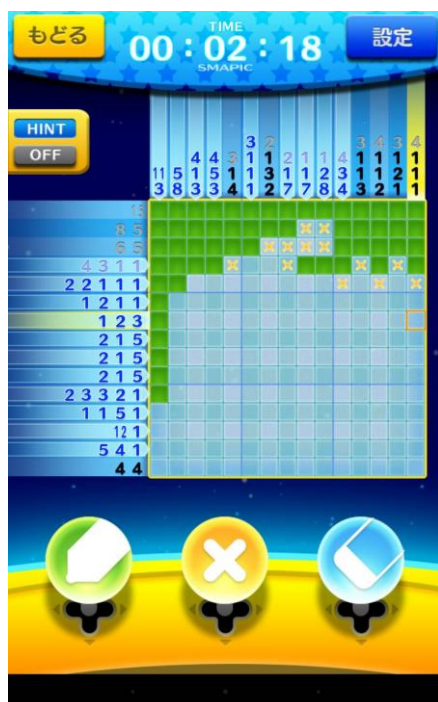
ギャグマンガ『少年バカボン』と ジュピターの人気パズルアプリ『スマピク』がコラボレーション



数字を頼りに『少年バカボン』キャラのイラストを完成させる [少年バカボンパック] を配信！

株式会社KADOKAWA(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原真樹)アスキー・メディアワークスでは、ギャグマンガ『少年バカボン』(原作/赤塚不二夫 著者/吉勝太、少年向けエンタメ総合誌「デンゲキバズーカ!!」で連載)と、株式会社ジュピター(本社:京都府京都市、代表取締役社長:中山 誠、以下ジュピター)がiOS・Android端末向けに配信するピクチャーロジックパズル『スマピク』とのゲームアプリ内コラボレーションを3月19日(土)より実施いたします。

本コラボレーションでは、「デンゲキバズーカ!!」でプレゼントしていた『スマピク』の[少年バカボン問題]12問とオリジナル問題3問を加えた合計15問の[少年バカボンパック](税込100円)を配信いたします。[少年バカボンパック]には解きごたえ十分の「デカピク」問題も1問含まれています。また、完成イラストはすべて、バカボンやそのクラスメイトなど『少年バカボン』に登場するキャラクターとなります。



↑ ゲーム画面イメージ

■コラボ「少年バカボンパック」概要

配信開始日：2016年3月19日（土）

問題数：15問（「スマピク」モード14問、「デカピク」モード1問）

価格：100円（税込）



©2014 Jupiter

■『スマピク』とは

『スマピク』は、縦と横のヒント数字を頼りに隠されたイラストを完成させる、ピクチャーロジックパズルが楽しめる基本プレイ無料のアプリ。ヒントや間違えても修正してくれるお助け機能もあるので、初心者でも楽しくプレイできます。10×10マスサイズの「スマピク」モードから超巨大な「デカピク」モードまで、いろいろな問題が楽しめます。追加問題は有料（税込100円）で配信されています。

【タイトル】『スマピク』

【ジャンル】ピクチャーロジックパズル※

【ダウンロード】Google Play: <https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.jupiter.smapic>

App Store: <https://itunes.apple.com/jp/app/id897847170?l=ja&ls=1&mt=8>

【対応OS】Android 2.3.3以降、iOS 6.0以降

【価格】無料（追加問題パック（有料）の販売あり）※アプリのご利用にはパケット通信料が必要です。

【メーカー】ジュピター 【公式サイト】<http://smapic.jupiter.co.jp/official/>

【権利表記】©2014 Jupiter

※ピクチャーロジックパズルは、「ピクロス」や「ノグラム」「お絵かきロジック」とも呼ばれる人気のあるパズルジャンルで、縦と横のヒント数字を頼りにマス目を塗りつぶし、隠されたイラストを完成させるパズルゲームです。

◆『少年バカボン』公式サイト: <http://dengekibazooka.tv/bakabon/>

◆「赤塚不二夫公認サイトこれでもいいのだ!!」: <http://www.koredeiinoda.net/>

<ご参考>

■ジュピター 会社概要

社名：株式会社ジュピター

URL: <http://www.jupiter.co.jp/>

所在地：京都市伏見区周防町331番地の16

設立：1992年6月11日

代表取締役社長：中山 誠

■アスキー・メディアワークスとは

アスキー・メディアワークスは、小説、コミック、ゲーム、ホビーなど、エンターテインメント分野を中心とした事業を展開。出版を基盤に、ウェブ・モバイル、電子書籍、アプリ、映像、音楽、グッズ、ゲーム、イベントなど、メディアを超えてコンテンツをプロデュースしています。

●KADOKAWA公式サイト: <http://www.kadokawa.co.jp/>

●アスキー・メディアワークス公式サイト: <http://asciimw.jp/>

以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社KADOKAWA
アスキー・メディアワークス
<http://asciimw.jp/>